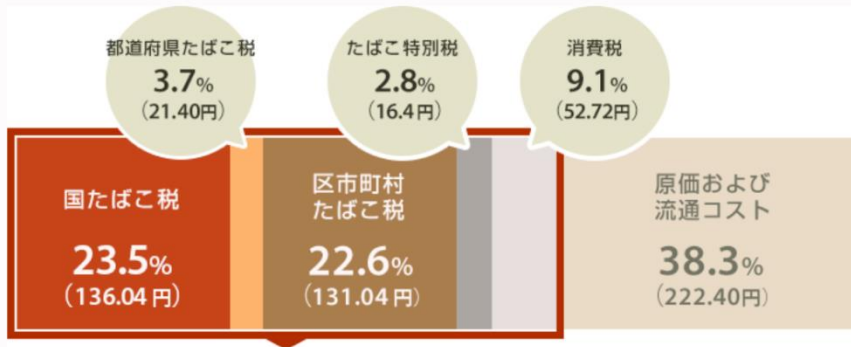


タバコは安定して売れ続けます。それはタバコが毎日必要なニコチン依存症の人が大勢いるからですが、そもそもタバコっていくらするのか知っているでしょうか。



タバコの税負担額合計 : **357.60円/箱 (61.7%)**

東京たばこ商業協同組合 HP から

(紙巻たばこ20本入一箱 = 580円換算のとき)

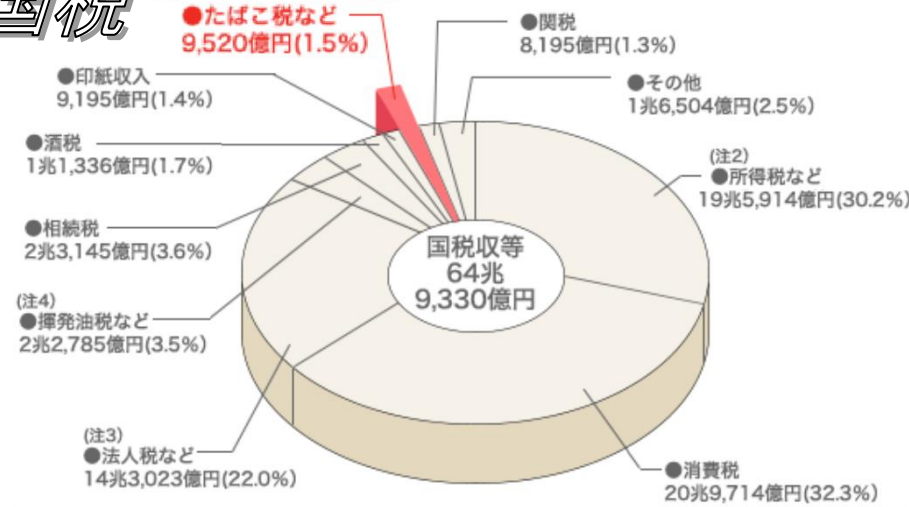
多くの種類がありますが20本入り一箱の値段はほとんどが580円です。一食分の食費に相当するぐらいですから安くはありません。でもじつは、左図のようにその値段の半分以上、580円のうち357円は税金なのです。

「えっ、と言う事はほぼ税金を払っているようなものなの」なんて思いますよね。

**国税**

注5) たばこ税・たばこ特別税の合計

●たばこ税など  
9,520億円(1.5%)



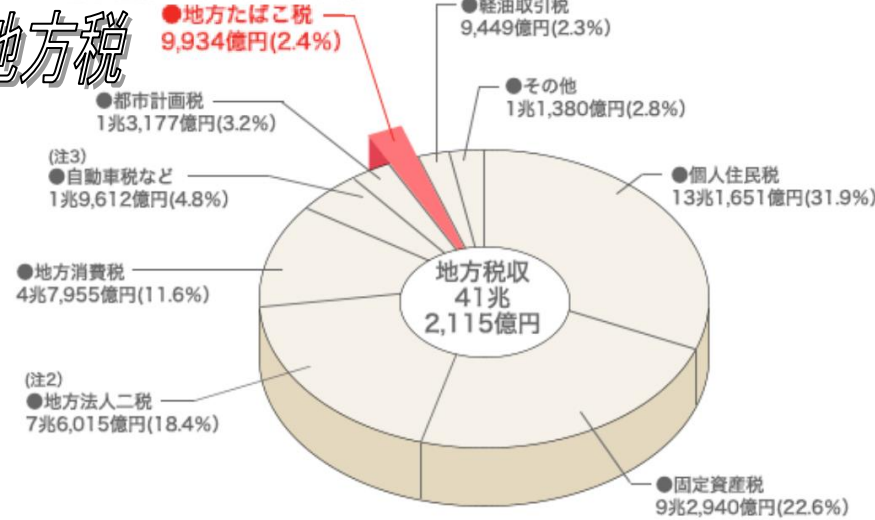
ニコチン依存症の人にとっては、それでもタバコを買います。つまり、税金の行き先となる国や市町村にはタバコの売り上げは安定的な財源となる訳です。

グラフにあるように、その額は国税として9520億円、地方税として9934億円あわせて約2兆円にものぼります。

**地方税**

注4) 道府県たばこ税と市町村たばこ税の合計

●地方たばこ税  
9,934億円(2.4%)



このようにタバコは社会の経済に組込まれてしまっています。タバコは、人々の健康以外にも影響を及ぼしている事を知っておいて下さい。

産業デザイン科 奥田恭久